

23前期_英語系1年_業界研究 I_AF1_野崎恵美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会人として将来、どのような仕事があり、学んでいることとどのように結びつかを知ることは、授業への動機づけだけではなく、仕事への夢が形になって現実化できる一歩である。ここでは、業界からのメッセージを聞く機会を増やし、学生のモチベーションを上げることをねらいとする。	CAGSエアライン受験対策書き込み式テキスト2024年就職版(このテキストは他のエアラインゼミでも使用することがある。)およびプリント配布。また、授業や講演会でとるノートやメモも大切な教材となるので、指示がなくてもメモをとるようにすること。	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアライン業界およびそれ以外の業界を多方面にわたって学び、視野を広げながら就職活動の準備ができるようにする。実際に企業の講演を定期的に聴講することで、緊張感を持ちながら準備を行う。学校生活における情報共有や連絡事項の場ともなる。	【専門知識スキル】:就職活動の準備に必要な知識を身につける。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、傾聴力など(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。ディスカッションを通して、主体的に行動し、各自が発信しながら、就職活動について自らの問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業内とする。講演会ではメモを取る習慣をつける。【評価の観点】:エアライン業界および語学力を活かせる業界への理解が深められているか。グループでの協同作業が円滑に行えるか。メモがとれるか。挨拶やメール返信など社会人として通用するマナーを身につけているか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出席状況および授業への取り組み姿勢40%、課題・レポート・感想文の提出状況および内容40%、講演会での身だしなみ、メール返信、マナーなどの日常点20% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明、国際エアライン学科のカリキュラム、メールの返信の仕方	(1)国際エアライン学科の授業カリキュラムおよび校外学習などの計画について知る(2)就職活動の準備としてすべきことを考える	就職活動をする準備として、業界や自分自身を知る必要性がわかるようになる	傾聴力、計画力	【授業運営方法】:アクティブラーニングを原則とする。【持参物】メモを取る癖をつける為に筆記用具ノートは必須である。講演を聴講する際はスーツ着用が原則である。	授業内で指示	
2	講演会1	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモがとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	
3	業界ニュース、身だしなみ、マナー、ルール、資格試験について	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)身だしなみなどのマナーやルールについて確認する	エアライン業界のニュースを知る、身だしなみなどのルールについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
4	ハイパーQU、履歴書	(1)ハイパーQUの回答(2)履歴書の左半分の書き方	履歴書の基本的な書き方について知る	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
5	講演会2	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモがとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	
6	各企業が求める人材とは	業界別の求める人材を調べる	業界ごとの求める人材を知る	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	〃	
7	講演会3	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモが自然にとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	〃	

23前期_英語系1年_業界研究 I_AF1_野崎恵美_実務家.xlsx

8	業界ニュース、資格・アルバイトについて	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)資格・アルバイトについて確認する	エアライン業界のニュースを知る、資格・アルバイトについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	//	
9	講演会4	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、メモが自然にとれるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
10	面接当日NG集、発声・笑顔トレーニング	面接当日のふるまい・表情・発声方法	会社訪問や面接試験でのタプーなどについて理解する	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	グループワーク	//	
11	講演会5	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、自然にメモがとれ、質問や疑問点を見つけられるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
12	長所と短所	自分の長所短所を少ない文字で表現する	自分の長所短所をひとことで表すことができる	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	個人作業とグループワーク等	//	
13	講演会6	(1)講演会を聴いて、その業界の知識を深める。(2)まとめの課題	講演を聴講し、自然にメモがとれ、質問や疑問点を見つけられるようになる	傾聴力	個人作業とペアワーク等	//	
14	業界ニュース、弱点補強	(1)エアライン業界のニュースを読み話し合う(2)自分の弱点を補強する	エアライン業界のニュースを知る、自分の弱点を補強することができる	主体性、働きかけ力、ストレスコントロール力	個人作業とグループワーク等	//	
15	前期の振り返り、夏休みの課題	前期の生活・学習計画を振り返る	エアライン業界のニュースを知る、前期の生活と学習状況を振り返り、今後の課題を見つけられるようになる	課題発見力	個人作業とペアワーク等		

23前期_英語系1年_就職研究 I_エア_河合加奈代_実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
就職の目的を意識した自己分析を行い、能力や人的適正に合った業界や職種を探る。就職活動の流れを意識し、主体的に就職活動に取り組めるようにする。グループワークを通して、コミュニケーション能力を培う。	(1)CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキスト (2)受かる！面接力養成シート (3)事前配布プリント	《実務経験のある教員による授業科目》企業で人事・採用を経験した教員が担当。航空業界の状況と特性を理解し求められる人材を理解する。航空会社や全国の空港所在地ごとのハンドリング会社を知ること、就職活動に繋げる。配布プリントを中心に自己分析を行い、自身の能力や強み弱み、志向を探る。自己分析の結果をもとに航空業界にこだわらず他の業界や職種への理解を深める。履歴書作成、作文、業界・職種研究、面接試験のノウハウの修得と対策を行う。	【専門知識スキル】 : 1. 航空業界の求人特性を理解する。2自己分析を行うことができる。その結果を活かし、自身の強み弱み、志向を知ることができる。 3. 履歴書の基本的な作成ができる。 4. 社会にどのような仕事があるか、業界、職種の知識を深め、業界研究、職種研究の進め方を理解する。 【社会人基礎力】 : 社会に適應できる基本的な知識や発信力を得る。	【受講ルール等】 : (1) 使用テキストと配布プリントは必ず持参する。(2) 課題の提出期限は原則として授業開始時であり、積極的に取り組み、期限を守ること。提出できない場合は、自ら申告し、講師の指示に従うこと。 【評価項目(評価の方法)】 : (1) 授業への取り組み姿勢(授業内課題、配付資料の理解度)…30% (2) 課題の提出及び提出物の内容の充実度・完成度の評価…40% (3) グループワークや発表の評価…30% 以上の(1)(2)(3)をもとに、欠席/遅刻/早退の状況や態度(含身だしなみ) 不可のものをマイナス評価したうえで、最終的にABCF評価。 【その他】 : 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性あります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	オリエンテーション 科目の狙い、到達レベル、就活ステップとスケジュール	(1)科目の狙い、オリエンテーション (2)到達レベルの目標 (3)講義スケジュールの説明 (4)就活ステップとスケジュール	科目の主旨が理解できる。	傾聴力、状況把握力	【授業運営方法】 : CA GSエアライン受験対策 書き込み式テキストに沿って就職までのステップを理解する。		
2	航空業界の現状とコロナの就職活動の影響	コロナ禍前後の航空業界について コロナによる求人への影響について 近年のOB・OGの就職状況について 航空業界以外の就職について	航空業界の今と将来について理解し、自身の就職と繋げて考えられる。 航空業界の様々な職種とそれ以外の業界について知ることができる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、ストレスコントロール力	【授業運営方法】 : スライド・プリントに沿ってテーマについて理解する。		
3	(1)キャリアとは (2)自己分析の必要性	(1)外的キャリアと内的キャリア (2)業界や職種選び、ESや面接の準備をするためには何が必要か考える。	外的キャリアと内的キャリアを理解し、働く目的を意識し、今後の自己分析に繋げることができる。	傾聴力、状況把握力	〃		
4	自己分析1	・マイエンブレム ・わたしは誰?	自身の価値観を知ることができる。自分を説明することで、意外性などの新しい発見ができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】 : テキスト・プリントを使用した、グループディスカッション		
5	自己分析2	・やる気のもとは何? ・出会い	やる気のもとを探り、内的キャリアを考慮することができる。自分の人生観や価値観に影響を与えているものを知ることができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
6	自己分析3	人生線分析	過去を客観的に振り返り、出来事から自己形成を考慮することができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
7	自己分析4	キャリアアンカー	キャリアアンカーから仕事に対する志向を考慮することができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		

23前期_英語系1年_就職研究 I_エア_河合加奈代_実務家.xlsx

8	自己分析5	好きな役割	6つの役割を探ることで、そのパーソナリティと職業の選択の参考にできる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
9	航空業界の様々な仕事	(1)FA・GS以外の仕事や役割 (2)会社同士の関りと航空機運航 (3)航空会社とハンドリング会社	航空機運航に必要な仕事から、航空会社と受託社を関係性を理解できる。国内ハンドリング会社を知り、就活に活かせる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	【授業運営方法】:スライド・プリントに沿ってテーマについて理解する。	プリント提出1回目	
10	ハンドリング会社の仕事	航空貨物・W&B・ランプハンドリング	旅客関連業務以外の仕事を理解し、旅客業務との関係性や、他の職種も含めた自身の志向を探ることができる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	〃		
11	業界・業種研究	職業マイニング	世の中の様々な業界や職業、内容、働く場所、能力や資格について知ることができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】:テキスト・プリントを使用した、グループディスカッション		
12	会社を描く	わたしのカイシャ	会社の部門やその役割を考えることで、職種の特性や自身の志向を理解できる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
13	(1)自己分析6 (2)自己分析の整理	(1)もっともな、モットー (2)いままでの自己分析を整理する。	自分の信条や習慣、考え方には長短があり、検討すべきかどうか考えることができる。(2)自己分析を整理し、自分を理解することができる。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	〃		
14	履歴書の書き方	履歴書(右側)、自己紹介書は何を見られ、どのようにアピールするのか ※志望動機は省略可	履歴書(右側)の重要性を書き方のポイントを理解する。	主体性、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【授業運営方法】:実際のフォーマットを使用し、記入	プリント提出2回目	
15	キャリアシュミレーション	就職後の職業生活のイメージ(就業イメージ)を伝えるためのグループワーク	就職後の長期的な職業生活のイメージを獲得するだけでなく、社会生活で直面しやすい困難場面への関心を高め、その対処策についてグルー	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、計画力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	【授業運営方法】:アクティブラーニング	履歴書提出	

23前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I (d) 董信子_実務家 .xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
社会人としての考え方を学び、社会へ目を向けるきっかけをつくる。	なし(適宜プリント配布。メモを取れるノートを準備すること。パソコンも使用)	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。働くうえで必要な知識・考え方とともに、社会で求められる能力(社会人基礎力系)を身につける。	【専門知識スキル】:グループ討議、ワーク、プレゼンを通して、自ら考えたり、グループで考えたりしながら、新たな気づきを促せるようにする。 【社会人基礎力】:コミュニケーションスキルを養う、集めた情報を評価することができる、自分の意見を伝える、他人の意見に耳を傾ける、冷静に自分自身を振り返ることができる、社会的なマナーを身につける。	【受講ルール等】:提出物の期限を守る。仲間に配慮しながら積極的に学ぶ。【評価の観点】:期末試験40%、出席率30%、授業態度20%、ノート作成、提出物10% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) 人生設計とキャリアデザイン	事前チェックとディスカッション	自分はどう生きるのか、なぜ働くのかを考える	主体性、働きかけ力、課題発見力	全員で前向きに頑張ろうとする積極性のあるクラス作りに努める。ワークシートで理解度チェックができるようにする。		
2	社会で求められる能力(社会人基礎力系)グループディスカッション1	ディスカッションのテーマを与え、与えられた時間内意見をまとめる	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	〃	〃		
3	社会で求められる能力(社会人基礎力系)グループディスカッション2	ディスカッションのテーマを与え、与えられた時間内意見をまとめる	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	〃	〃		
4	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	〃	〃		
5	社会で求められる能力(社会人基礎力系)伝わる書き方1	文章表現で大切なことを知る	相手に正確な情報を伝える文書の書き方を演習を通して学ぶ	〃	〃		
6	社会で求められる能力(社会人基礎力系)伝わる書き方2	ビジネス文書の基本(定型を覚える)	相手に正確な情報をできるだけ短い文書で伝える書き方を演習を通して学ぶ	〃	〃		
7	プレゼンテーション1	パワーポイント(文書の作成・フォントの変更)	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		

23前期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現 I (d)_董信子_実務家 .xlsx

8	プレゼンテーション2	パワーポイント(音、映像の挿入)	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
9	プレゼンテーション3	プレゼンテーション概要	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
10	プレゼンテーション4	プレゼンテーション(視覚資料の準備)	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
11	プレゼンテーション5	プレゼンテーション準備1	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
12	プレゼンテーション6	プレゼンテーション準備2	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
13	プレゼンテーション7	プレゼンテーション実施	チェックシートなどを使い、働き方と価値観を関連づけて考える	〃	〃		
14	まとめ	なりたい自分発見	社会人になるために必要なこと、今から準備できることについて考える	〃	〃		
15	定期試験	60分テスト 30分解説	後期やったことをすべて習得する	〃	〃		

23前期_英語系2年_Airline English(a)_高村優子_実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
丁寧な接客マナーと場にあわさる英語の言い回しやエアライン用語、接客英語をロールプレイを通して体得する。航空会社の採用試験での英語面接の傾向と対策を知り、正式な場で求められる英語の表現や英文履歴書、カバーレターの書き方などを学ぶ。	授業中にプロジェクターを用いて、課題を指示します。各自で課題をノート、あるいはPCを使ってまとめる。	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアライン就職試験で実施される英語面接での質問内容を把握し、それに応答できるスキルを習得します。また、フォーマルな場での英語を話す時のマナーや、就職後も活かせる英語の言い回し、接客英語を実用レベルで活用できるようにする。	【専門知識スキル】:国内・外資系エアラインの英語面接に自信を持って挑めるようになる。また、就職面接といったフォーマルな場で必要な英語表現を習得できる。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。英語面接の練習を通して、主体的に行動し、各自で発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身に付ける。	【受講ルール等】:授業中にプロジェクターで課題を指示するので、各自でノートかPCを持参してまとめる。課題の提出は期日厳守とする。講義内容は進捗状況により変更の可能性あり。【評価の観点】:・自分で各質問に適切に回答できているか。計画的に準備を進めることができているか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜行う。【評価項目(評価の方法)】:模擬面接、ロールプレイ40%、授業態度40%、期末テスト20%。なお、欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性がります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)エアラインの英語面接概要 (3)英語面接で気を付けること (4)入退室	エアラインの英語面接の概要を説明。英語面接でのタブーや、日本語面接との違いを把握。面接での立ち振る舞いを練習。	英語面接の理解、英語面接で気を付ける点を把握できるようになる。また、エアライン業界でなぜ英語が必要なのかを考える。	主体性、計画力	【授業運営方法】:授業内で提示された課題をノート、またはパソコンにまとめる。遅刻や欠席をした場合は、クラスメートから授業内容を聞き出して、自らカバーしておくこと。	授業内で講師が出した宿題を次の授業までに仕上げる。	
2	英語で自己紹介(名前、学校、専攻、出身、スポーツ、余暇など)	就職面接という観点から作成。面接でよく使われる言い回しも学ぶ。	就職面接であることに焦点を当てて、英語で自己紹介をし、自分について説明できるようになる。	主体性、働きかけ力	〃	〃	
3	アルバイト、趣味、力を入れてきた経験について	就職面接という観点から作成。面接でよく使われる言い回しも学ぶ。	就職面接であることに焦点を当てて、英語で自分のアピールしたい経験について説明できるようになる。	発信力、実行力、分析力	〃	〃	
4	自分の長所や短所について	就職面接という観点から作成。面接でよく使われる言い回しも学ぶ。	就職面接であることに焦点を当てて、英語で自分の長所や短所について説明できるようになる。	発信力、実行力、分析力	〃	〃	
5	英文履歴書、カバーレターの作成	パソコンを使って英文履歴書、カバーレターの作成して提出する。	外資系エアライン受験の第一関門である書類審査に通過できる英文文書を作成できるようになる。	考える力、想像力	〃	〃	
6	模擬面接	英語の模擬面接を実施。	実際に英語面接を体験できる。	実行力、発信力。	〃	〃	
7	1分間自己PR	1分間自己PRを作成し発表する。	これまで行ってきた自己分析で特にアピールしたい部分を英語でまとめて発表できるようになる。	考える力、判断力、ストレスコントロール力	〃	〃	

23前期_英語系2年_Airline English(a)_高村優子_実務家.xlsx

8	接客英語(空港編)	空港での接客で使える丁寧な英語を学ぶ。空港で起こりうる事例についての対処法をグループで考え、話し合う。	グランドスタッフとして英語でお客様に適切な応対ができるようになる。	実行力、ホスピタリティ、協調性、判断力。	〃	〃	
9	〃	〃	空港でお客様に対応する場面を考え、英語で会話文を作成し、適切な応対ができるようになる。	考える力、実行力、協調性。	〃	〃	
10	接客英語(機内編)	機内での接客で使える丁寧な英語を学ぶ。機内で起こりうる事例についての対処法をグループで考え、話し合う。	客室乗務員として英語でお客様に適切な応対ができるようになる。	実行力、ホスピタリティ、協調性、判断力。	〃	〃	
11	〃	〃	機内のお客様に対応する場面を考え、英語で会話文を作成し、適切な応対ができるようになる。	考える力、実行力、協調性。	〃	〃	
12	スタッフと乗客の接客場面のショートムービーを作成	場面を設定してシナリオを作成する。	これまで学んだ英語の接客用語を実用レベルにすることができる。	考える力、実行力、協調性。	〃	〃	
13	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
14	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
15	スタッフと乗客の接客場面のショートムービーを提出	期日を厳守して課題を提出する。	計画性を持って物事を進め、リスクを回避する能力を養うことができる。	考える力、判断力、実行力	〃		

23前期_英語系2年_エア・トラベル概論(a)_董信子_実務家.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
エアライン業界・トラベル業界の幅広い知識の習得を目指す。	なし(適宜プリント配布。メモを取れるノートを準備すること。)	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアラインビジネス・トラベルビジネスの基本的な知識と専門用語を習得し、現状と特性について学ぶ。	【専門知識スキル】:エアライン業界・トラベル業界の最新情報や動向を知る。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。働く側と利用する側双方の視点から考え、主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:提出物の期限を守る。仲間に配慮しながら積極的に学ぶ。【評価の観点】:期末試験40%、出席率30%、授業態度20%、ノート作成、提出物10% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)オリエンテーション	ガイダンス(エアライン業界・トラベル業界の動向)	エアライン業界・トラベル業界の現状について知る。	主体性、働きかけ力、課題発見力	全員で前向きに頑張ろうとする積極性のあるクラス作りに努める。ワークシートで理解度チェックができるようにする。		
2	エアライン業界・トラベル業界の特性	エアライン業界・トラベル業界の特性に関する情報をいろいろな資料をもとにリサーチする。	航空産業の未来を見通せる力を身につける。	〃	〃		
3	航空機発展の歴史	世界の経済成長を支えている航空ビジネスの歴史について学ぶ。	航空会社の戦略モデルを通して、エアラインビジネスの基礎知識を習得。	〃	〃	〃	
4	民間航空の歴史	規制緩和と産業構造の変化について知る。	企業ブランドとはなにかを考える。	〃	〃		
5	空港の基礎知識①	空港の持つ機能について学ぶ。	航空会社の路線網、路線数などについて学ぶ。	〃	〃		
6	空港の基礎知識②	日本の空港政策の変化について調べる。	競争が激化する航空会社の戦略モデルを調べる。	〃	〃		
7	航空の仕事①	予約や販売業務について知る。	航空会社の予約・販売業務関連情報を知る。	〃	〃		

23前期_英語系2年_エア・トラベル概論(a)_董信子_実務家.xlsx

8	航空の仕事②	旅客サービス(グランドスタッフ)	航空会社のフロントラインの仕事である旅客ハンドリング業務について知る。	〃	〃		
9	航空の仕事③	オペレーション業務(運航と整備)	航空会社のフロントラインの仕事である運航と整備業務について知る。	〃	〃		
10	航空の仕事④	グランドハンドリング	航空会社のフロントラインの仕事である旅客グランドハンドリング業務について知る。	〃	〃		
11	航空の仕事⑤	運航乗務員と客室乗務員	航空会社のフロントラインの仕事である旅客運航乗務員と客室乗務員業務について知る。	〃	〃		
12	航空とホスピタリティ	まとめ	航空会社のホスピタリティとは何かを考える。	〃	〃		
13	企業の社会的責任	航空とその社会的責任について考える	企業の社会的責任とはなにかを話し合う。	〃	〃		
14	まとめ	世界の政治・経済・社会情勢に目を向ける。	航空業界の未来を見通せる力を身につける。	〃	〃		
15	定期試験	60分テスト 30分解説	後期やったことをすべて習得する	〃	〃		

22後期_英語系1年_業界研究Ⅱ_AF1_野崎恵美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会人として将来、どのような仕事があり、学んでいることとどのように結びつかを知ることは、授業への動機づけだけではなく、仕事への夢が形になって現実化できる一歩である。後期では、自ら情報を収集・分析することで学生のモチベーションをさらに上げることをねらいとする。	CA合格の教科書 書き込み式ハンドブック2021就職版/大野本美千代、日比ひろみ/ペンコム(このテキストは他のエアラインゼミでも使用することがある)、2022 TRIDENT Career Guide Book (適宜)、およびプリント配布。また、授業や講演会でとるノートやメモも大切な教材となるので、指示がなくてもメモをとるようにすること。	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。エアライン業界およびそれ以外の業界を多方面にわたって学び、視野を広げながら就職活動の準備がさらにできるようにする。企業および卒業生による講演を聴講する。学校生活における情報共有や連絡事項の場ともなる。履歴書の書き方を学ぶ。	【専門知識スキル】:就職活動の準備に必要な知識を身につける。【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、柔軟性等(詳細は、各講の「当授業でのターゲット社会人基礎力」部分参照)。ディスカッションを通して、主体的に行動し、各自に発信しながら、就職活動について自らの問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:資料配布は授業内とする。講演会ではメモを取る習慣をつける。【評価の観点】:エアライン業界および語学力を活かせる業界への理解が深められているか。グループでの協同作業が円滑に行えるか。メモがとれるか。挨拶やメール返信など社会人として通用するマナーを身につけているか。【その他】:3-4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:出席状況および授業への取り組み姿勢40%、課題・レポート・感想文の提出状況および内容40%、講演会での身だしなみ、メール返信、マナーなどの日常点20% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性があります。講演者の予定によって大幅なスケジュール変更の可能性あり。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明 エアラインゼミの後期カリキュラムについて 進級条件の確認 学習・生活計画表を作る	エアラインゼミの後期カリキュラムについて知る。後期の目標を各自で設定し、達成のためにすべきことを考える。	自分の目標と行動計画を立てることができる	計画力、課題発見力	【授業運営方法】:アクティブラーニングを原則とする。個人作業とグループワーク	授業内で指示	
2	夏休み課題の振り返り、長所短所をひとこと	夏休みの課題を振り返る 長所短所を簡潔に言う	効果的な自己PRについて考えることができる 課題を発見することができる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
3	業界ニュース グループワーク 履歴書(右側)	エアライン業界の最新ニュースを調べ、グループで話し合い、発表する 履歴書「私の特長」について考える	知識を増やす 履歴書の書き方がわかる	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、状況把握力	個人作業とグループワーク	〃	
4	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
5	学園祭準備	学園祭に向けての計画、準備	自分の意見他人の意見のまとめ方 仲間と何かを成し遂げるためにどう行動すべきか考える。自分で考えて動く力の習得	主体性、働きかけ力、創造力、柔軟性、状況把握力	個人作業とグループワーク	〃	
6	航空業界の現状と過去の事例 企業用写真撮影について	航空業界の現状と過去の出来事を振り返る 就職活動に必要な写真についての情報	航空業界の知識を増やすことができる 就職活動に必要な写真について知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
7	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	

22後期_英語系1年_業界研究Ⅱ_AF1_野崎恵美_実務家.xlsx

8	PROGテスト	社会で求められる汎用的な能力を測るアセスメントテストを実施する	自分の特性や行動スタイルについて知ることができる	課題発見力	個人作業	〃	
9	接遇コンテストの練習	週末に控える接遇コンテストの演技を練習し、本番に備える	コンテストで各自が自信を持って披露できるようになる	主体性、働きかけ力、計画性	グループワーク	〃	
10	接遇コンテストの練習	週末に控える接遇コンテストの演技を練習し、本番に備える	コンテストで各自が自信を持って披露できるようになる	主体性、働きかけ力、計画性	グループワーク	〃	
11	後期の振り返り 合同企業展の準備	後期授業を振り返る 合同企業展参加企業について知る	学校行事を振り返り課題を発見する就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	主体性、働きかけ力、計画性	個人作業とグループワーク	〃	
12	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
13	講演会「労働法セミナー」	労働条件や労働法、労働トラブルなどについて外部講師のレクチャーを受ける	講演を聴講し、メモがとれるようになる 就職前に自分自身に関わる労働法を知る	傾聴力	個人作業	〃	
14	企業学内セミナーまたは卒業生講演	企業または卒業生による講演を聴講する	就職活動のためにさまざまな企業の詳細を知る	傾聴力、課題発見力	個人作業とグループワーク	〃	
15	後期の振り返り	PDCAを考慮し、生活・学習計画表を記入する 春休みの計画を考える	自分の進路に向けて、後期を振り返り、次の行動計画を立てることができる	課題発見力、主体性、計画力	個人作業とグループワーク	〃	

22後期_英語系1年_就職研究 II_AF1_河合加奈代_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	志望する業界・職種・企業を意識した就職活動が行えるよう、事前準備を行い、主体的にスムーズに移行できるようにする。	(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)	《実務経験のある教員による授業科目》企業で人事・採用を経験した教員が担当。エアライン面接対策Ⅱと並行しながら、就職活動の流れ、傾向、身だしなみ、マナー、ESや履歴書の考え方・書き方、面接の形式と模擬面接の実施を行う。企業が求める人材を意識しながら習得する。	【専門知識スキル】:1. 学校で培った専門性や自分の理想像が何か知る。その上でそれを生かした企業や職種への就活を行う。 2. 近年の就職スケジュールと傾向を理解し、活動時期と企業が求める人材を理解する。 3. 面接の基本動作ができる。 4. 今後始まる就職活動を、主体的にスムーズに移行できるようにする。 【社会人基礎力】:社会人基礎力を身につけることが、企業が求める人物像であることを理解する。就職を研究することで、自身が求められる人材になるために必要な要素や能力を考えることで身に付ける。	【受講ルール等】:(1)使用テキストとワークブック、配布プリントは必ず持参する。(2)課題の提出期限は原則として授業時間内であり、積極的に取り組み、期限を守る。授業時間内に提出できない場合は、講師の指示に従うこと。【評価項目(評価の方法)】:(1)授業への取り組み姿勢(授業内課題、配付資料の理解度)…40% (2)課題の提出及び提出物の内容の充実度・完成度の評価…40%、(3)模擬面接やグループディスカッションの評価…20%、以上の(1)(2)(3)をもとに、欠席/遅刻/早退の状況や態度(含身だしなみ)不可のものをマイナス評価したうえで、最終的にABCF評価。【その他】:対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性あります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) (2)前期の復習と後期の課題	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明 (2)9月以降にすべきこと、注意点	科目の狙い、評価基準、秋から春にかけて、就職活動の動向と、前期授業の繋げ方が理解できる	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】:(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		
2	(1)就職活動の流れ (2)就職活動のルールと諸注意 (3)キャリアセンターの利用(4)履歴書用写真とメイク、髪型、身だしなみ	募集のタイミングを逃さない就職活動と準備。内定・内定辞退・内定承諾。キャリアセンターの活用方法。他業界との身だしなみの違い。	就職活動の全体的な流れをつかみ、自身の就活スケジュールへ落とし込むことができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	【持参物】:(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		
3	(1)航空業界の企業と業種(2)応募資格と求められる人物像	航空会社と全国の空港ごとのハンドリング会社と業種	航空会社の過去の募集状況を知る。地域や職種を理解し、企業選択が行えるようにする。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性	【持参物】:(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		過去応募資格
4	(1)ガクチカで考えるポイント (2)ガクチカの作り方 (3)ガクチカの作成1	就職活動におけるガクチカの重要性。採用側視点に立ったガクチカのポイント。	職種特性・企業が求める人材を理解し、自己分析からガクチカが作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】:(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		職種理解→学び→強み
5	ガクチカの作成2	就職活動におけるガクチカの重要性。採用側視点に立ったガクチカのポイント。	職種特性・企業が求める人材を理解し、自己分析からガクチカが作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】:(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		職種理解→学び→強み
6	(1)ガクチカ完成 (2)ESと面接で使用するガクチカの違い	就職活動におけるガクチカの重要性。採用側視点に立ったガクチカのポイント。	職種特性・企業が求める人材を理解し、自己分析からガクチカが作成できる。ESと面接との違いが理解できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】:(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		職種理解→学び→強み
7	(1)志望動機で考えるポイント (2)志望動機の作りかた (3)志望動機の作成1	志望動機とは何か。志望動機の作りかた。志望動機の構成要素。	企業特性や求める人材・空港特性を理解し、志望する根拠が何かポイントを理解し作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】:(1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		JAL・ANA 企業理念/行動指針/フィロソフィー

22後期_英語系1年_就職研究Ⅱ_AF1_河合加奈代_実務家.xlsx

8	志望動機の作成2	志望動機とは何か。志望動機の作り方。志望動機の構成要素。	企業特性や求める人材・空港特性を理解し、志望する根拠が何かポイントを理解し作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		JAL・ANA 企業理念/行動指針/フィロソフィー
9	(1)志望動機完成(2)ESと面接で使用する志望動機の違い	志望動機とは何か。志望動機の作り方。志望動機の構成要素。	企業特性や求める人材・空港特性を理解し、志望する根拠が何かポイントを理解し作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		JAL・ANA 企業理念/行動指針/フィロソフィー
10	エントリーシートで考えるポイント	エントリーシートの書き方、伝え方、一貫性。	採用担当者が評価するエントリーシートについて理解できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		
11	エントリーシートの作成1	志望企業または任意企業の過去エントリーシートを作成する	企業が求める人材を理解し、見やすさ・分かりやすさ・一貫性・評価される内容が理解できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		
12	エントリーシートの作成2	志望企業または任意企業の過去エントリーシートを作成する	企業が求める人材を理解し、見やすさ・分かりやすさ・一貫性・評価される内容が理解できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		
13	エントリーシートの完成	志望企業または任意企業の過去エントリーシートを作成する	就職活動の本番で応募書類として適用する水準のエントリーシートが作成できる。採用側の狙いを含め理解するとともに、印象的で分かりやすいESが作成できる。	主体性、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)	エントリーシートの提出	
14	(1)面接試験の形式 (2)面接のポイントと注意点 (3)WEB面接の注意点とポイント	面接形式の種類と特徴。面接で評価されるポイント。WEB面接での注意点とポイント。	面接の形式や質問内容は、すべて企業側の意図があることを理解し、それを踏まえた回答を考えることができる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		
15	まとめ	航空業界の求人状況と傾向。今後の就職活動への活かし方。	本格化する就職活動にむけて、自分らしさ・やりがいを理解し主体的に行動し、働く意義に繋げられる。	主体性、働きかけ力、実行力、課題発見力、創造力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力	【持参物】: (1)受かる！面接力養成シート (2)CAになるための面接入門 (3)『2022 TRIDENT Career Guide Book』 (4)配布プリント(前期分含む)		

22後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ(b)_董信子_実務家 .xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	社会人としての考え方を学び、社会へ目を向けるきっかけをつくる。	なし(適宜プリント配布。メモを取れるノートを準備すること。パソコンも使用)	働くうえで必要な知識・考え方とともに、社会で求められる能力(社会人基礎力系)を身につける。	【専門知識スキル】:グループ討議、ワーク、プレゼンを通して、自ら考えたり、グループで考えたりしながら、新たな気づきを促せるようにする。 【社会人基礎力】:コミュニケーションスキルを養う、集めた情報を評価することができる、自分の意見を伝える、他人の意見に耳を傾ける、冷静に自分自身を振り返ることができる、社会的なマナーを身につける。	【受講ルール等】:提出物の期限を守る。仲間に配慮しながら積極的に学ぶ。【評価の観点】:期末試験40%、出席率30%、授業態度20%、ノート作成、提出物10% 対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により内容変更の可能性あります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) 人生設計とキャリアデザイン	事前チェックとディスカッション	自分はどう生きるのか、なぜ働くのかを考える	主体性、働きかけ力、課題発見力	全員で前向きに頑張ろうとする積極性のあるクラス作りに努める。ワークシートで理解度チェックができるようにする。		
2	社会で求められる能力(社会人基礎力系)グループディスカッション1	ディスカッションのテーマを与え、与えられた時間内意見をまとめる	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	〃	〃		
3	社会で求められる能力(社会人基礎力系)グループディスカッション2	ディスカッションのテーマを与え、与えられた時間内意見をまとめる	グループディスカッションへの参加意識、周囲への配慮などに気づく	〃	〃		
4	社会で求められる能力(社会人基礎力系)伝わる話し方	わかりやすい話し方の組み立てを学ぶ	相手を惹きつける伝え方のコツをポイントを知る	〃	〃		
5	社会で求められる能力(社会人基礎力系)伝わる書き方1	文章表現で大切なことを知る	相手に正確な情報を伝える文書の書き方を演習を通して学ぶ	〃	〃		
6	社会で求められる能力(社会人基礎力系)伝わる書き方2	ビジネス文書の基本(定型を覚える)	相手に正確な情報をできるだけ短い文書で伝える書き方を演習を通して学ぶ	〃	〃		
7	プレゼンテーション1	効果的なプレゼンテーションの基本を知る	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
8	プレゼンテーション2	〃	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		

22後期_英語系1年_社会人基礎力&プレゼン表現Ⅱ(b)_董信子_実務家 .xlsx

9	プレゼンテーション3	〃	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
10	プレゼンテーション4	プレゼンテーション準備1	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
11	プレゼンテーション5	プレゼンテーション準備2	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
12	プレゼンテーション6	プレゼンテーション実施	実践的な演習を通して、効果的でインパクトのあるプレゼンテーションとはどんなものか経験する	〃	〃		
13	働くということとは何か	将来の働き方について考えてみる	チェックシートなどを使い、働き方と価値観を関連づけて考える	〃	〃		
14	まとめ	なりたい自分発見	社会人になるために必要なこと、今から準備できることについて考える	〃	〃		
15	定期試験	60分テスト 30分解説	後期やったことをすべて習得する	〃	〃		

23前期_英語系1年_FA・GS航空業務知識(a)_野崎恵美_実務家.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	フライトアテンダント(FA)とグラウンドスタッフ(GS)の役割、業務内容、空港の機能、航空機材の基礎知識などを学ぶ。また、CIQ、地理、時差、2&3レターコードなどを知り、実際に必要な業務知識を深める。就職活動の際には、採用情報を得て、試験準備を進めていく。	なし(適宜プリント配布。ノート持参)	《実務経験のある教員による授業科目》エアライン業界での勤務経験のある教員が担当。即戦力になれるよう、FAやGSに必要な航空業界用語、運賃、手荷物等、覚える。各社の特色、サービス等の企業研究も学ぶ。業界のことを学びながら、立ち居振る舞いや、マナーも身につける。	【専門知識スキル】: 業界用語、専門知識を習得する。整理してノートにまとめる力をつけ、就職活動に活かす。毎回2&3レターのミニテストを行い定着を目指す。【社会人基礎力】: FA、GSとしての課題発見力の習得を目指す。積極性と社会人としての振る舞いを習得する。	【受講ルール等】積極的に取り組むこと。【評価項目(評価の方法)】期末試験40% 出欠席10%。授業態度30% 2&3レターのミニテスト20%。期末テストは自分がまとめたノートのみ持ち込み可。コピー禁止。社会の状況により、見学が入る可能性あり。その場合、授業内容が大きく変更される可能性があります。対面授業とオンライン授業を並行する可能性があります。進捗状況により、内容が大きく変わる可能性があります。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物等	授業外学習・宿題・提出課題等	重要用語・キーワード(任意)
1	科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明(30分) 航空業界ニュース 採用情報	エアライン業界について 就活までの流れ、必要な資格、インターンシップ、空港見学について	最近の航空業界のことを知る。これから1年何をやらないといけないか明確にできること。	課題発見力	FAやGSの仕事を理解し、体験談も交えながら、参加型授業とする。業界のさまざまな職種を知る。まとめノート持参。		
2	航空業界を知る モックアップ見学 2レター、3レターの基本	採用試験の流れ、業界の流れ。モックアップを使って各名称も覚える。2レター3レターの基本を覚える。	最近の航空業界の流れを把握する。	主体性、働きかけ力、課題発見力	〃		
3	航空業界を知る	CA、GSの仕事内容、会社概要、勤務等	CA、GSの違いを習得する。就職に向けた、ノートをつくる。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
4	空港の仕事を知る	オペレーション、貨物、予約、営業、グラウンドハンドリング、整備、インフォメーション、免税、ラウンジ、ケータリング、管制官、CIQ等	CA、GS以外の仕事内容を理解する。	規律性	〃		
5	モックアップ体験	モックアップで実際にサービスを通じて、振る舞い方を知る	社会人としての美しい振る舞いを知り、後期の接遇コンテストにもつなげる。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
6	モックアップ体験	〃	〃	〃	〃		
7	航空業界用語	略語の意味	業界用語を覚える。就職ノート作り。	主体性、働きかけ力	〃		

23前期_英語系1年_FA・GS航空業務知識(a)_野崎恵美_実務家.xlsx

8	3レター、2レター グランドスタッフについて	空港3レター、エアライン2レターを覚える。GSの使命とは。	航空業界の知識を得ることで、自分の将来を想像してやる気につながる。	主体性、働きかけ力	〃		
9	CAとGSの関わりや実際の業務体験	空港の業務の流れと、アナウンス等の体験	実際に体験してみることで、航空業界のイメージをつかむ。GRPワークを通して、関わり方、役割のつかみ方を学ぶ。	GRPワーク、積極性、情報整理能力	〃		
10	CA、GSの仕事	勤務、資格、採用試験に合格するには	〃	主体性、働きかけ力	〃		
11	モックアップ体験	今まで習ったことを元に、グループで仕事をシミュレーションする	〃	主体性、働きかけ力	〃		
12	モックアップ体験	〃	〃	主体性、働きかけ力	〃		
13	CIQなど	国内、国際の手荷物のルール、関税などを知る	エアラインで働くためのルールを覚える。	主体性、働きかけ力	〃		
14	予備日(時間が足りなかった単元を補うため、または講演など)	まとめ これまでの復習	エアライン業界に必要な知識のまとめ	主体性、働きかけ力	〃		
15	定期テスト	60分テスト 30分解説	前期に習得したことがテストで発揮できるようにする。	主体性、働きかけ力	テストは自分が作ったノートのみ持ち込み可。コピー禁止。		